龍野北高校新聞

まちを支える人づくりスペシャリストへの道
～地域と協働する、明るく活力のある学校～

全日制課程

令和６年８月６日（火）発行
第６号
兵庫県立龍野北高等学校
Tel　0791-75-2900
Fax　0791-75-2296

コミュニケーションカフェ「たつきた」

7月19日（金）、本校福祉科棟において、５年ぶりにコミュニケーションカフェ「たつきた」を開催しました。

参加者は、日頃お世話になっている学校近隣の高齢者・障害者施設利用者36名と、介護者23名、地域の方など、計64名の方が来校されました。開会にあたっては、ボランティア部が血圧測定をしてくれたり、コーラス部がオープニングに歌を２曲披露して盛り上げてくれたりなどの協力も得ることができました。

参加者全員に、コーヒーや紅茶・お茶からお好きな飲み物を提供し、高校生といろいろなお話をするなど、楽しい時間となりました。

建設サマーセミナー

一般社団法人兵庫県建設業協会が毎年開講している建設サマーセミナーに、環境建設工学科の１～３年生の希望者10名が参加しました。

１日目の午前中に開講式を行い、その後安全講習を受けました。午後からはバスで移動し、小野市で施工中の鉄骨倉庫新築現場で体験実習を行いました。想像していた以上に大規模な工事現場で、生徒たちは鉄骨構造の特徴や建築工事に関する法律について学びました。

２日目の午前中は電気配線工事と給水管設置工事の実習でした。電気工事では配電図をみながら専用の工具を使ってケーブルの被覆をはぎ取り、スイッチを入れると照明が点く実技体験を行いました。給水管設置工事では切断された塩ビパイプを、図面を見ながら接着剤で繋げて配管しました。蛇口を回すと勢いよく水が流れ、生徒たちは喜んでいました。午後からは鉄筋工事と圧接工事を体験し、鉄筋工事ではハッカーと呼ばれる工具を用いて、床に敷設された格子状の鉄筋を固定する作業を行いました。固定に使用する針金（結束線）を上手に巻くことができず苦戦していましたが、時間と共に作業効率が上がりました。また、圧接工事では酸素アセチレン炎を使って、２本の鉄筋を炎で炙って圧接する体験実習を行いました。1200℃もある炎を使うため、生徒は不安そうでしたが、無事に全員が鉄筋を圧接することができました。

３日目の午前中は加東市にある滝野生コン株式会社を訪問し、プラント見学を行いました。普段はなかなか見ることができないバッチャープラントの中を見せてもらい、生コンクリートが製造される過程を見学しました。午後からは三木市にある兵庫耐震工学研究センターの施設見学でした。世界最大規模の振動台を見学し、構造物などの耐震安全性の向上や、強固な社会基盤形成のために各種構造物の耐震実験及び関連する基礎実験を行う必要性について深く学ぶことが出来ました。

租税教室

７月12日（金）に本校アセンブリホールにて租税教室を行いました。

講師に税理士の三宅先生をお迎えし、「税の意義と役割について」、講演をしていただきました。図やイラストが豊富なパンフレットを用いて、時折クイズやたつの市における事例なども交えつつ、楽しく分かりやすく、税についてご教授いただきました。また、講演の最後に「１億円の重さを体験できるジュラルミンケース」（１０００万円の札束見本のブロックが１０個入ったケース。約１０kg）をご提示いただき、実際に生徒に「１億円の重さ」を体験するアクティビティも行いました。生徒たちは、夏休みの課題である「税の作文」を書く際の参考にするべく、熱心に講演内容に耳を傾けていました。また、「１億円の重さを体験できるジュラルミンケース」の中身である１０００万円の札束見本（１個１kg）の重さも、楽しそうに体験していました。社会に出て必要となる税金の事について勉強する事が出来て、生徒たちにとって有意義な行事であったと思います。

１学期終業式・離任式

令和５年度の夏から１年間お世話になったＡＬＴのケイレブ先生がご家庭の事情でアメリカへ帰国されることとなり、離任式が行われました。ケイレブ先生からは、コミュニティ文化について、日本と自国の違いなどをユーモアを交えながら教職員や生徒にむけて素晴らしいメッセージを贈ってくださいました。生徒より花束が贈呈され、あたたかい拍手でお送りしました。ケイレブ先生ありがとうございました。

引き続き、１学期終業式が行われました。初めに、校長先生より式辞をいただきました。「努力は方向、方法、量が大切である。各科のそれぞれの専門分野でのスキルを磨くこと、さらに長期の夏休み期間を有効につかってほしい。」とお言葉をいただきました。夏季休業中も、自分の目標に向かってそれぞれの方法で努力して過ごしてほしいです。

閉講式では一人ひとりが３日間の感想を発表し、修了証書が手渡されました。最後に代表して感謝の辞を述べた生徒は、「早いうちに現場に触れることができて良かった。今回学んだ経験を将来の夢に活かしたい」と述べました。３日間という短い期間でしたが、生徒たちにとって大変有意義な体験実習ができたと感じています。

9月の行事予定

2日（月）大掃除　始業式　3年生激励会　介護実習言誓式
3日（火）課題考査（PM放課）
4日（水）介護実習（W科3年　26日まで）
　介護実習（W科1年　18日まで）
6日（金）地域在宅介護論実習（N科2年）
　キャンパスカウンセリング⑧
8日（日）全商英語検定
10日（火）修学旅行　（13日まで）
17日（火）基礎介護実習Ⅰ（N科1年　24日まで）
20日（金）高齢者文化大学との介護教室（W科2年）
　老年介護実習④（N科2年）
　基礎製図検定
　キャンパスカウンセリング⑨
22日（日）全商情報処理検定
24日（火）地域在宅看護論実習（N科2年　27日まで）
27日（金）校外学習（1年）
※変更等はＨＰ・はなまる連絡帳等で随時連絡します。

定時制課程

避難訓練

６月21日（金）、本校にて火災避難訓練及び防災教育出前講座を行いました。避難場所である中庭に迅速に避難する生徒の様子が見られました。万が一の時に備えて、臨機応変に行動することを心がけてほしいです。

避難訓練の後、３教室に分かれて防災教育出前講座が行われました。たつの防災士の会より４名の方が来られ、段ボールベッド体験、毛布を使った担架体験、新聞紙でつくるスリッパ体験を実施しました。今回学んだ事を家族や地域の人の助けになるよう活かしてほしいです。

総合体育大会

６月22日（土）、ベイコム陸上競技場にて第60回兵庫県高等学校定時制・通信制課程総合体育大会　第65回兵庫県高等学校定時制・通信制課程陸上競技大会が行われました。長谷川弘（３年生）が男子８００ｍで第２位、横山眞大（１年生）が男子走高跳で第６位、男子三段跳で第７位、長谷川由幸（１年生）が男子走高跳で第７位、男子三段跳で第６位となりました。この成績により、長谷川弘は８月12日から行われる、第59回全国高等学校定時制通信制課程陸上競技大会へ出場します。兵庫県の代表として今までの練習の成果を発揮してきてほしいです。

9月の行事予定

2日（月）始業式
3日（火）就職者面接指導
　コミュニケーションウィーク（7日まで）
7日（土）龍北工房生活体験発表会（西播但馬）
8日（日）全商英語検定
　交通安全教室
　交通安全マスコット配布
　生活体験発表会予備日
11日（水）
12日（木）
15日（日）
16日（月）就職選考開始
17日（火）龍北工房
20日（金）全学年人権ＬＨＲ
22日（日）全商情報処理検定
24日（火）全商情報処理検定
26日（木）教育相談
30日（月）結団式（３年）